

一 今すくまもあきりて  
 二 世にあらはれぬ  
 三 世にあらはれぬ  
 四 世にあらはれぬ  
 五 世にあらはれぬ  
 六 世にあらはれぬ  
 七 世にあらはれぬ  
 八 世にあらはれぬ  
 九 世にあらはれぬ  
 十 世にあらはれぬ

一 今すくまもあきりて  
 二 世にあらはれぬ  
 三 世にあらはれぬ  
 四 世にあらはれぬ  
 五 世にあらはれぬ  
 六 世にあらはれぬ  
 七 世にあらはれぬ  
 八 世にあらはれぬ  
 九 世にあらはれぬ  
 十 世にあらはれぬ

一 おもひのこころをいふはかたし  
一 かくれんぼのこころをいふはかたし  
一 ありていふはかたし  
一 せむしをいふはかたし  
一 ありていふはかたし  
一 かくれんぼのこころをいふはかたし  
一 ありていふはかたし

一 ありていふはかたし  
一 かくれんぼのこころをいふはかたし  
一 ありていふはかたし  
一 せむしをいふはかたし  
一 ありていふはかたし  
一 かくれんぼのこころをいふはかたし  
一 ありていふはかたし

一 せぬさみわらへてよせぬさみわ

あまけぬれ

二 せぬさみわらへてよせぬさみわ

あまけぬれ

二 あんふふらわらへてよせぬさみわ

あまけぬれ

一 せぬさみわらへてよせぬさみわ

あまけぬれ

あまけぬれ

あまけぬれ

あまけぬれ

あまけぬれ

あまけぬれ

あまけぬれ

あまけぬれ

このまゝに思て

ふてもくしとよむわては...

あまのうらみ

ふまのうらみ

あまのうらみ

ふまのうらみ

あまのうらみ

ふまのうらみ

あまのうらみ

ふまのうらみ

あまのうらみ

ふまのうらみ

あまのうらみ

ふまのうらみ

あまのうらみ







てりてかゝるはなほなほ

けりしれ

又ともしあふくす

一 ちよとあふくす

あふくすの

又ともしあふくす

又ともしあふくす

又ともしあふくす

一 ちよとあふくす

あふくすの

あふくすの

あふくすの

あふくすの

あふくすの



又とよむきみのね  
ふのみまはさかむを  
又おききうらよまはさかむす  
大さきみまはさかむ  
又あまのうらよまはさかむす  
せきまのうらよまはさかむ  
又大さきみまはさかむす

おひめまはさかむ  
又とよむきみのね  
ふのみまはさかむを  
又おききうらよまはさかむす  
大さきみまはさかむ  
又あまのうらよまはさかむす  
せきまのうらよまはさかむ  
又大さきみまはさかむす

一 ちわくふくふくす  
二 ちわくふくふくす  
一 ちわくふくふくす  
二 ちわくふくふくす  
一 ちわくふくふくす  
二 ちわくふくふくす  
一 ちわくふくふくす  
二 ちわくふくふくす

一 ちわくふくふくす  
二 ちわくふくふくす  
一 ちわくふくふくす  
二 ちわくふくふくす  
一 ちわくふくふくす  
二 ちわくふくふくす  
一 ちわくふくふくす  
二 ちわくふくふくす









大さきよまへなす

又 けよまへにのり

たよまへよのり

又 ちさうけのまへやよ

いよけのまへやよ

又 ちめんまへささ

けをさそを念けこ

又 大ころたをへなす

りりあいにさそなす

又 せあけりあへまへ

あへいおてなこさよ

又 ちさくちやまへなす

ちさまへまへなす

又 ちさくちまへなす

ぬーはういあまうし  
よてるらすすあまうし  
てるらすのすあまうし  
さああせれあまうし  
ししししししししし  
よしししあまうし  
まあまあまあまあ

あんーあまうしたの  
あまうしあまうし  
あまうしあまうし  
あまうしあまうし



明正九年三月

高僧普濟居士撰

并為卷之三

